

町長コラム 第188号

新しい年を迎えて

令和7年の干支は「乙巳（きのとみ）」、柔軟性と適応力を象徴し、再生と変化の意味を持ち、努力を重ね物事を安定させていく縁起の良さを表し、成長や変革の年とされています。まさに、当町も成長と変革の年であると言えます。

美里町は点在する集落と広大な農地、南に山地の広がる田園です。補助金を活用して農地を整備し、機械化と規模拡大による対策から農家の子弟の働き場として企業誘致をしました。農地転用可能な小茂田や木部の一部に多くの住宅が建てられましたが、他の大部分は農家の子弟住宅しか認められない状況です。

養蚕の繭価格が低迷する昭和50年代から専業農家が減って会社員をしながら農業をする兼業農家が増え、現在は農業所得の減少や、機械代も高騰し、放置された荒廃農地が増えています。この農地を活用する一手が必要です。企業的農業経営も求められ、営農型太陽光も含め、アンテナを広く・高くして活用方法を探しています。

まちづくり・雇用と税収増では、地域の価値を高

める方策として寄居スマートICを進めました。役場と駅、ICを起点とした半径300メートルは、一定の条件で開発が可能なエリアとなります。お陰様で県企業局の産業団地ができ、2か所目も進行中です。役場と駅周辺もスーパーなどの誘致を模索して小学校も統合し、拠点にできればと考えています。

陣見山を含む山林は、温暖化の影響から脱炭素と木材活用後、観光に利用をします。特に、円良田地区だけは有利な起債が活用できることから、山林火災防火帯とハイキング道を整備し、陣見山山頂まで延伸できたらと考えています。

各集落内には、接道が狭く機械化が難しい遊休農地が点在しており、ここを民間の力と町の支援で宅地化できないか検討しています。さらに、コロナ禍で希薄化した人間関係も課題です。新たに転入する世帯は隣組を敬遠するかが増えてきました。核家族化・子どもの転出により、一人暮らし高齢者の世帯も増えています。増え続ける医療介護費など、これまでの延長では解決が難しい難題に挑戦しなければなりません、ひとつずつ取り組んでまいります。

美里町文化財ガイドブック2

22 こぶ石 野中

美里町の昔ばなし



こぶ石

野中のこぶヶ谷戸に、「こぶ石」とよばれる石があります。「こぶ石」は茶褐色の岩肌、白い細粒状の模様が入り、大変美しい見た目をしています。現在、その石は、国道二五四号バイパス天神橋交差点の東にある横関酒造店の庭にあります。

昭和三十四年、本庄高校考古学部により発掘調査された遺跡は、古墳時代から平安時代にかけて「こぶ石」を中心に祭祀を行った跡が認められたことから「こぶヶ谷戸祭祀遺跡」と名付けられました。

この付近は、天神川と猪俣川の合流点でひんぱんに川が氾濫する場所でしたが、度重なる大洪水にも、この「こぶ石」は動きませんでした。それどころか、大洪水に対してどっかりと腰をすえ、堤防の役割を果たしたのです。もしかしたら、村を守った

※ガイドブックは、美里町コミュニティセンターで無料配布（1人1冊まで）しています。

※1 感謝や祈りを捧げたり、亡くなった人の霊を慰めたりする目的で、神々や祖先をあがめ、儀式をおこなうこと。

「こぶ石」の存在が村人たちに知られるようになり、この近くの集落をこぶヶ谷戸と呼ぶようになったと考えられます。

「こぶヶ谷戸の「ヶヶ谷戸」とは、「垣内」のことで垣根の中、小さな集落という意味があります。

てくれたこの石に対して、村人たちが畏れ敬ったことから、祭祀遺跡として祀られたのかもしれない。

美里町観光協会主催

「インスタグラムフォトコンテスト」入賞者発表
ご応募いただいたみなさまありがとうございました！

テーマ【美里町ブルーベリースマイル】

～美里町でのブルーベリー摘み取り体験の魅力が伝わるもの～



【金賞】

「ブルーベリーいっぱいだよ！」



【銀賞】

「今年も！あー——ん！」



【銀賞】

「初めてのブルーベリー狩り」

【賞品】

- 金賞（1名様） 美里町産ブルーベリー加工品3,000円相当＋元気チケット7,000円分
- 銀賞（2名様） 美里町産ブルーベリー加工品2,000円相当＋元気チケット3,000円分
- 銅賞（5名様） 美里町産ブルーベリー加工品1,000円相当＋元気チケット2,000円分

美里町観光協会Instagramや観光協会ホームページでも入賞作品を公開しています。

美里町観光協会Instagramでは、ほかにも美里町の情報を随時発信しています。



Instagram
QRコード



ホームページ
QRコード

※金賞および銀賞受賞作品は、2025年度の「ブルーベリー観光農園ガイド」に使用予定です。その他の作品についても、美里町観光協会や美里町の作成物またはWEBページなどで使用場合があります。

問合せ＝美里町観光協会（農林商工課内） ☎76-5133